

旭窓

発行 大阪府立旭高等学校同窓会
 大阪市旭区高殿 5-6-41
 発行人 田中 健司
 編集人 矢田千鶴子
 題字 堀 有見子



旭窓会総会

総会 10月26日(日)

受付開始 11時30分
 総会 12時00分
 懇親会 12時40分
 会場 ホテルニューオータニ大阪
 3階 中国料理「大観苑」
 参加費 6,000円
 49期以降 3,000円

- JR環状線 京阪地下鉄「京橋」駅より徒歩約10分
- JR環状線「大阪城公園」駅より徒歩約3分
- 地下鉄「大阪ビジネスパーク」駅より徒歩約5分

*会場等準備の都合上、同封のハガキで出欠をお知らせください。
 *恩師の参加や同期の出席予定数など、詳細はホームページをご覧ください。
 *住所不明の方もありますので、同期お誘いあわせてご参加ください。



もくじ Contents

総会案内	1
会長挨拶・規約改正提案趣旨	2
同窓会会則(案)・決算・予算	3
同期会報告	4
賛助金協力者一覧	5
校長挨拶・旭NOW	
進路状況・新制服の案内	6
旭NOW紹介・HP案内	7
賛助広告	8・9
がんばる同窓生	
【浦野理史さん】	10
覚えてますかあのこの先生	
【数学科 辻村明郎先生】	11
番外覚えてますかあのこの先生	
【美術 和気史郎先生】	
編集後記	12

会員増に対応した旭窓会運営を目指し 規約改正を提案

時代の変化と

同窓会の活性考え



旭窓会会長
田中 健司

会員の皆さん、いつも旭窓会の活動にご参加・ご協力、ありがとうございます。

母校旭高校は、2011年に創立60周年を迎えます。伝統校の仲間入りができるまでに成長しました。送り出した卒業生は22,000名以上になり、各方面で活躍しておられます。

同窓会事務局では、増え続ける会員に対応した旭窓会運営を模索し続けてきました。50周年を機に導入した運営賛助金制度もその1つです。今回新たに以下の2つの改正を提案いたします。

今回提案する規約改正は、時代の変化の中で同窓会が継続して活動するためのものです。これらの変化を今回の改正で全て解決できるわけではありません。運営にも熟慮しながら、母校の発展と会員の親睦のために活動していきたいと考えております。別記の改正趣旨文をご覧ください、ご理解くださいますよう、お願い申し上げます。

規約改正提案趣旨

本年の規約改正の柱は、**年会費(協力金)制度の導入**と**学年理事幹事**

会の活性」です。そもそも、同窓会はどういった活動をしているのでしょうか。大きく分けて、

- ① 会報「旭窓」発行
- ② 同期会、クラブOB会等、同窓生の親睦に対する支援
- ③ 母校への支援
- ④ 会員の住所管理
- ⑤ 入会金、運営賛助金、周年基金等の同窓会計管理

会長が任命した役員、事務局で同窓会本部とし、月例の事務局会議や定例役員会で協議し、年度ごとの学年理事幹事会と総会で報告、協議、承認を受けています。

同窓会本部は他に、母校との協議会や学校行事への参加、現役生徒会役員との懇談、各期同期会・クラブOB会への出席等、幅広く活動し、具体的な状況把握にも努めています。

1 なぜ年会費(協力金)制度の導入なのか?

同窓会の運営は、卒業時に入会金を徴収し運営を続けてきました。周年事業など必要な場合には、会員の皆様に寄付を呼びかけて協力をお願いしてきました。しかし、創立50周年時期より、少子化の影響で各期の卒業生数が減少し、入会金だけでは会の運営をまかなえない状況になってきました。そのため、新たに運営賛助金制度を導入し、会員の皆様方にご協力をお願いいたします。

会運営の中で、最大の支出は会報「旭窓」の発行です。その中でも、会員への発送費用が多くの割合を占めています。最近では、発行回数を隔年にし、インターネット上での閲覧でよいのではないかとの声もありますが、下記の点から発行、発送を続けています。

① 会員情報確保のために

近年の個人情報保護法の関係上、同窓会名簿を発行していません。そのため、定期的な会員情報の維持、確保には会報の発送が重要になっています。毎年、発送数の5%の変更情報があり、常に修正を加え、会員情報を維持し、同期会の開催や、クラブOB会の開催のための情報を提供しています。今後、各同期会の充実により、住所等個人情報への更新・管理が進み、またインターネットの環境が整備されてきた場合には変更も可能ですが、現状は会報発送での会員情報の把握、修正、更新のために、毎年の会報発行を続ける必要があります。

② より充実した母校支援

先年の会員アンケートによりまずと、毎年の会報発行と共に、多くの方が母校への具体的支援の充実を希望されています。府の財政の厳しい中、母校の教育環境の充実に、同窓会として

さらなる支援の拡大を進めたいと考えています。

③ 運営賛助金の現状

現在、運営賛助金は、全会員の約4%、約600名前後の方が協力くださっています。まだまだ啓発不足を痛感していますが、さらに各世代、多くの会員の方々に協力していただくために、年会費(協力金)制とし、現状の寄付、運営賛助金制度も継続し、財政的基盤を安定させて参りたいと考えています。会の運営経費については無駄を省き、有効な執行に努めます。

2 学年理事幹事会の活性

卒業時に各クラスから2名選出し、その中から学年理事2名を選出しています。

近年、転勤や、家庭に事情など、卒業時の選出で半永久的に学年理事を継続することが不可能だという申し出を受けています。また住所不明のため、学年理事不在の期も存在します。同期会のお世話役の方に学年幹事をお願いし、対応してきましたが、学年同期会

開催時の名簿発行など、個人情報問題を考慮し、今回の規約改正では、学年理事幹事の交代を柔軟に対応できるようにし、理事幹事不在の期に關しては、同窓会本部も関与できるように修正を加えました。

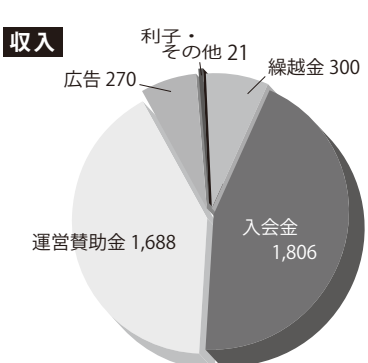
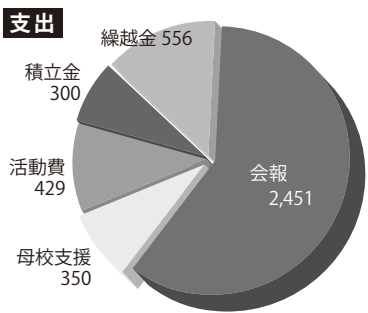
① より多くのご意見を

年1回の学年理事幹事会が、同窓会本部の報告だけの場にならないように、常日頃から意思疎通を図り、会の発展を目指していきます。そのために会の最高議決機関である年次総会に提案する議案は、学年理事幹事会で議論承認されることを条件とし、学年理事幹事の皆様の積極的な関わりをお願いします。また、幅広いご意見を反映させるために、各クラブOB会の代表の方にも、新たに学年理事幹事会の一員となつていただき、幹事会の充実を目指します。

本年の、学年理事幹事会で提案、承認を受けた後、総会へ提案し、次年度よりの改正と進めてまいります。皆様の忌憚のないご意見をお待ちしています。

現状収入支出

単位：千円



40期 鈴木祐美子さん 北京オリンピック カヌー・カヤックフォア 500m 日本初の6位入賞!!

40期の鈴木祐美子さんが8月22日に行われた、カヌー フラットウォーター カヤックフォア 決勝で日本初の6位に入賞しました。8月18日予選、20日準決勝と勝ち進み、アテネに続き、2大会連続の決勝進出を果たしたものです。6月からおよそ2ヶ月、メキシコで高地練習し、北京に備えたとか。初入賞 おめでとうございます。

バスケットボール OB会



8月3日(日)、桜ノ宮のリバーサイドホテルでバスケットボール部OB会第3回総会が、今春卒業の新会員を迎えて、開催されました。OB/OGはもちろん、現役キャプテンも参加しました。

総会終了後、アトラクションではバナナの叩き売りやガマの油売りの口上、子どもの民謡などで、新入会員の歓迎と旧交を温めながら、OB/OGと現役とが楽しいひと時を共有しました。

友の連係プレーで、きこつけた

28期同期会

3月29日、道頓堀ホテルで28期の同期会を開催しました。決心したのは、今年の日元のころです。友だちに相談する前に、独断で友人が料理長をしている道頓堀ホテルの100名の宴会を予約してしまいました。5年前の40歳の節目のころにも一度計画して挫折しているので、今回はかなりの覚悟で臨みました。

きっかけは、二人の同期生の死です。同期会当日、出席した方にも終わりのあいさつで話しました(話さないほうがいいという意見も)が、私にとつて、二人の死が動機の全てでした。奇しくも去年、28期の2年9組で同じクラスだった、中村志保里さんと稲田順子さんが病死したことです。

私たち28期は、今年45歳を迎えます。仕事や結婚・出産・育児と、学生気分のまま楽しかった独身時代の20代を終えるころから、30代は人生の節目。大きなイベントや試練を乗り越えるのに必死で、いつしか年賀状も「会おうね」「会いたいね」のやり取りが続くばかりで、気がつくとも40代半ば。

子育ても一段落終えようとしている友人が多い中で、やっと会うことができると思っていた矢先の友人の死に愕然としました。

「会いたい時に会っておけばよかった」と悔やまずには、おられませんでした。メールができる便利な



大阪府立旭高校第28期卒業生 同窓会

世の中になっても、やはり直接会って顔を見たい、会わなければ!そして、10代の一番大切な時に一緒に過ごした仲間で、縁を紡ぎ直したいと、今年の年賀状を見ながら決心していました。

それから大変でした。個人情報保護法という、主婦には厚い壁と愛媛松山在住という、致命的要因とで、四苦八苦しました。旭窓会の田中会長の協力と大阪在住の親友の助けて、開催というゴールにたどり着けた、というのが実感です。この場をお借りして、美和子・キヨ・伊藤君・金山君・酒匂君、ソフトボール



大阪府立旭高校第28期卒業生 同窓会

部のみんな、本当にありがとね。みんなの連係プレーで、100名を超える出席があり、3時間、おしゃべりが絶えることはありませんでした。小川先生・島田(長谷川)・松本清豪先生も出席くださり、懐かしさでいっぱいになりました。二次会は70名ほどが参加。その後、三次会、四次会と続き、40代半ばの体は、翌日ヨレヨレだったようです。

無事、28期の同期会を終えて、5ヶ月ほど経ちました。その後、クラス会を開いたり、ランチで集まったりとか、小さな集まりがあったと聞くたびに、うれしさを感じています。

今回、来られなかった皆さん、次回、必ず会いましょう。

28期 吉井(太田) 明日香



26期のみなさん



13期のみなさん

2007年度総会で
13期と26期とが
同期会を開催しました。

昨年10月28日、レストラン「ジョータイムカフェ」で行われた旭窓会総会に、13期と26期が、「総会に出席して同期会をしよう」と呼びかけ、集まった皆さんです。

学区再編後

存在感を増す旭



校長 井上 正英

同窓会の皆様には日頃から本校教育活動に多大のご協力をいただき誠に有難うございます。

本年度の本校の入学試験は国際教養科1.86倍、普通科は府下最高倍率の1.61倍と本校の存在感を増して...

また、最近自身は学校や放送局等様々な分野で活躍される卒業生にお会いする機会が多く、伝統校としての重みをひしひしと感じて...

1学期の校内行事としてはドイツより七名の生徒が来校、副総領事を迎えて様々な行事を実施、2学期には姉妹校アデレード校生が来校し、益々旭高校には世界の風が吹いて...

いっぽう部活動でも、野球部は対東海大仰星戦で粘りを発揮、放送部は6年連続全国大会出場、吹奏楽部も府大会銀賞と活躍をしております。

『旭NOW』発行

校長先生からこんな情報いただきました

2007年4月から毎月、旭高校では『旭NOW』を発行し、今年8月号で17号になります。

2008年4月号では、新入生280人を迎えた入学式の様子とスウェーデンとタイから来た留学生2名を紹介してい...

5月号では生徒会役員選挙や春の遠足、6月号では台湾屏東高級工業職業学校の生徒34名の来校と体育祭の様子を伝えています。

2008年度1学期現在の国際交流は、4月8日から長期留学生としてスウェーデンとタイから各1名、5月29日台湾から34名、7月10〜18日ドイツから9名が来校し、本校の生徒が、韓国とタイへ長期留学しています。

旭NOW 08-04 No.13. 4月8日 新入生280人が新しい制服で元気に登校しました。 4月9日 対面式・クラブ紹介...

2008年(平成20年)3月卒業生の進路状況

普通科: 54期生 国際教養科: 14期生

2008年 卒業生の卒業後の進路状況 (単位%)



卒業生現役合格者状況 (2008年度入試)

- 四年制国公立大学: 大阪府立大学
関西以外の四年制私立大学: 早稲田大学、上智大学、創価大学
関西の四年制私立大学: 大阪音楽大学、大阪経済大学、大阪芸術大学...

個人情報保護のため、2007年度より合格者数については公表していません。

新制服の紹介



制服写真 左: 冬服 右: 夏服



2008年度(平成20年)入学生(普通科57期生、国際教養科17期生)から新制服になりました。写真は制服のイメージです。紺色のブレザーとチェック柄のスラックス、スカートです。

旭NOW No.17 08-08

大阪府立旭高校 MONTHLY REPORT
発行：大阪府立旭高校広報 S
〒535-0031 大阪市旭区高城 5-6-41
Tel 06-6951-3133
http://www.osaka-c.ed.jp/asahi/

暑い夏、生徒たちも、それぞれに熱く、燃えました！

語学科・国際教養科
合わせて

■イギリスの大学寮で英語の勉強と国際交流を経験(24名が海外語学研修に参加)

● 英国インターナショナルプログラムも今年で3回目。イギリス中部のノッティンガム大学で開かれるサマープログラムに参加しました。7月19日から8月2日までの2週間。そこではイタリアやスペイン、ロシアなどの非英語圏の18歳以下の生徒たちが集い、午前中の英語レッスンと、午後の様々なアクティビティに参加しました。ノッティンガム市街に出かけたり、チャットワースの伯爵邸を見学したり、ケンブリッジでは、パンティング(ボート乗り)も楽しみました。ロンドン市内も一日見学できました。触れるもの全てが新鮮で、イギリスが大好きになり、帰国後も英語の力をもっと伸ばしたいという気持ちが高まりました。イタリア人やロシア人の友だちもたくさんできました。特に1年生は7月のドイツの高校生の来校に続いて、国際的な触れ合いが引切り無しに続いている日々旭高校生であることを強く実感したようです。



■二つの全国大会に出場(放送部)

● まずはNHK全国放送コンテスト。7月23日から東京代々木オリンピックセンターで開催された各県代表による準々決勝に参加。3年連続の今年は、「ハウンの損得」という題名のテレビドキュメントで大阪代表として挑戦しましたが、惜しくも初戦敗退。最終日はNHKホールで、朗読・アナウンス・テレビドラマのそれぞれドラマとドキュメント部門についての決勝戦が行われました。さすが決勝戦、各部門とも出場者・作品のレベルが高く、参考になりました。来年も来るぞと元気がでました。8月6日~10日には全国高校生芸術祭が行われ、放送部門の会場の伊勢崎市文化会館に出かけました。全国大会の出場はこれで6年連続となります。

■北地区大会で金賞、大阪府大会では銀賞(吹奏楽部)

● 昨年に引き続き、今年も北地区で金賞を獲得し(8月2日)、4地区の代表校で競う大阪府吹奏楽コンクールでは、高校生の部A組で銀賞を獲得しました(8月11日)日森の宮青少年会館。また、8月16日には4校連主催の地元のとがれコンサートに参加。旭区民ホールで毎年開催される地元の4学校合同のコンサートです。のびやかな演奏が評判です。旭高校の文化祭やオープンスクールでも披露しますので、中学生のみならず、ぜひ聴きにきてください。



■1年国際教養科の研修(7.15-16)

● 1年生教養科の夏季研修を今年も実施しました。今年は、ドイツのヘレンラング・ギムナジウムからの来校生7人(本誌前号参照)と、長期留学生3人(タイ・スウェーデン・フィンランド)が一人ずつ、それぞれのグループに入り、2日間、行動を共にしました。JICA茨木センターでは、午後には民族学博物館を見学。翌日は、グループ毎に英語によるプレゼンテーションを行いました。緊張した人も多くいましたが、運り運けた満足感が今後の学習に生かせることになるでしょう。



★旭高校文化祭 9月6日(土)7日(日) 中学生も参加できます！生徒手帳をもってください。
★旭高校オープンスクール 10月25日(土)・11月8日(土)
体験授業があります 申込案内は近く中学校へ送付します。旭のホームページからも申し込みます。

旭NOW 紹介のページ



official

旭窓会

「旭窓会公式ホームページ」
ご覧いただいていますか？

<http://kyokusoukai.info>

同窓生の、同窓生による、同窓生のためのHPづくりをめざします。
住所変更・ご提案・ご要望・ご意見 メール下さい。

jimukyoku@kyokusoukai.info [HP製作スタッフ募集]

ホーム
ページ



14 期、ソフトボール部 OG 会・美術部・新聞部の皆さん、総会とリンクして同期会・OB/OG 会を開催します。

参加される方は、同封の返信ハガキのお名前のうしろに『14 期』『ソフトボール部』『美術部』『新聞部』と赤字で記入して下さい。

14 期

旭を卒業して、早40年です。来年は還暦を迎えます。来年は単独の同期会を開催予定です。総会時に皆様のご意見をお伺いしたいと考えています。総会の参加をお待ちしています。

14 期世話人 栗本卓司
TEL 072-957-6269

ソフトボール部 OG 会

北京オリンピックの活躍を見て、あの暑い夏の練習を思い出しました。お世話になった顧問の先生、よく怒ってくれた先輩、練習の後のおしゃべり等々 いい思い出です。単独の OG 会開催にむけて総会にご参加下さい。

ソフトボール部 OG 会準備会発起人
20 期 須山美恵子(神崎)、辻川 博美
27 期 氏内 真紀(宮口)、渋谷真由美
窪田 貴子(辻川)
連絡先 辻川 博美 TEL 06-6913-4668

旭高校美術部同窓会開催

10月26日 全校総会に時間差にて開催!!

早いもので前回美術部同窓会より2年が経ちました。今回は全校総会にリンクして、午前10時に「JR環状線・大阪城公園駅」に集まります。美術部同窓会終了後、引き続いて12時からの全校総会に合流します。詳細は別途ご案内いたしますので、多数ご参加ください。

会 長 大野伸博(6期) TEL 072-848-4569
副会長 岡田匡且(6期) TEL 06-6939-0570

新聞部

情報社会の中で、旭の改革にペンを持ったあの時代にタイムスリップしませんか？ 現在は旭高校には新聞部はありませんが、生徒会で一部活動しています。現役への援助も検討しております。

新聞部 OB 会発足準備会世話人
今井 修(31期)
TEL 06-6968-3291

NEW OTANI BRIDAL

The New Otani
ホテル ニューオータニ大阪

〒540-8578 大阪市中央区城見1-4-1
TEL. 06-6941-1111(代表) www.newotani.co.jp/osaka/

25期 高橋 修造

11 期卒業生の皆様へ!

3月22日(土)大阪城ホール 1Fにて村田、安永、益田先生もご出席いただき、49名の仲間と共に同期会を開催し、みんなで楽しいひと時を持つ事ができました。

- 同期会は今後は継続して毎年一回開催する。
- 65歳時には二回目の修学旅行同期会を開催する。

高校時代と同じ旅程を計画しますので情報をお持ちの方はぜひ、幹事までご連絡をお願いします。

幹事：滝本伸行
06-6953-3086 HP: 090-8538-5159
メールアドレス: cosmostaki@vega.ocn.ne.jp
福井(阪上)ケイ子

薄鋼板販売

有限会社 中村商店

中 村 栄 造 (2期生)

〒544-0031 大阪市生野区鶴橋5-21-22
TEL (06) 6712-1556
FAX (06) 6712-0403

新鮮な情報の **早朝会・月例会** と!! **きよみ** に参加しよう!

関西最大級の異業種交流成果展示即売展

“人の輪・衆智・繁栄” 人と企業を活性化させる SKC船場経済倶楽部

NPO法人 SKC企業振興連盟協議会

感謝を以て希望と活動 奉仕で 振興して 行くぞー!
NPO 企振連 ICDO

 事 務 局
〒541-0055 大阪市中央区船場中央2-1-4-411
☎(06)6261-8000代 Fax(06)6261-6539
http://www.skc.ne.jp E:senba@skc.ne.jp



ミスターケリーズ JAZZ & DINNER

<http://www.misterkellys.co.jp>
インターネットでのご予約は10%OFFとなります。
大阪市北区堂島新地2-4-1 ホテルビスタプレミオ堂島
tel.06-6342-5821

先進かつ高精度な技術力・カワセのビジネスフォーム

 **カワセコンピュータフライ株式会社**

代表取締役社長 川瀬 清 (5期生)

本社：〒541-0042 大阪市中央区今橋3丁目2番20号 洪産日生ビル7階
TEL (06) 6222-7474(代) FAX (06) 6222-7483
URL: <http://www.kc-s.co.jp>

新畳・表替・裏返し・敷物

赤松畳店

赤 松 幸 太 郎 (6期生)

TEL 06-6951-6745 FAX 06-6951-6745
大阪市旭区新森5丁目13-3 新森公園北へ50m右側

税理士法人 ティタス

藤 原 均 (12期生)

大阪市城東区中央1丁目11番3号
TEL(06)6933-4351 FAX 6933-0002
e-mail fujiiwara-ttas@tkcnf.or.jp
U R L <http://www.tkcfn.com/fmc>

通産省認定日本パンケット事業協同組合加盟
(有) パーティープロダクション

 **ジュン**

(松 田 とよ子) (14期生)
代表取締役 中 山 かおる

〒543-0012 大阪市天王寺区空堀町4-17
ネオコーポ真田山公園602号
代表 TEL (06) 6762-5233
FAX (06) 6765-7668

紙のことなら丸楽へ

 **丸楽紙業株式会社**

代表取締役社長 杉山 紘司 (8期生)

営業本部 東大阪市長田中3丁目4番27号
〒577-0013 TEL(06)6747-6000(代)
FAX(06)6747-6060
<http://www.maruraku.co.jp>

みずほパートナーズ 法律事務所

岩崎 利晴 (23期生)

大阪市北区堂島1丁目1番25号 新山本ビル5階
TEL 06-6442-0167 FAX 06-6442-0703
E-mail t.iwasaki@mizuho-law.jp

畳・襖・室内装飾・木製建具

 **株式会社 小池商店**

代表取締役 小 池 元 (18期)

本 社 大阪市旭区高殿4丁目19番2号
〒535-0031 TEL(06)6951-5969 FAX(06)6951-5966
E-mail: info@koikeshoten.com
URL <http://www.koikeshoten.com>

寝屋川工場 寝屋川市^{シメノ}点野3丁目19番1号

炭火焼鳥

吳越

山 本 敦 史 (38期生)

〒535-0021 大阪市旭区清水4-1-6
TEL 06-6955-1417

鳥 卷 聖 三
(7期生)

株式会社 ヤマテン

〒538-0053 大阪市鶴見区鶴見5-4-23
TEL 06-6911-7400 / FAX 06-6911-7778
URL: <http://www.yamaten.com>

 **産経新聞**

天季 株式会社 **辻川新聞舗**

本社 事業本部 大阪市鶴見区鶴見2-3-17
☎6930-1588 FAX6930-1641
本店 鶴見町販売所 ☎6912-7349 FAX6913-6264
支店 放出販売所 ☎6782-1470 FAX6782-1470
支店 徳庵販売所 ☎6744-3851 FAX6744-3851

毎度おおきに

 **田中米穀店です**

お客様専用 (フリーダイヤル)
☎0120-1626-88
いろじろ パッパ

田 中 健 司 (14期生)

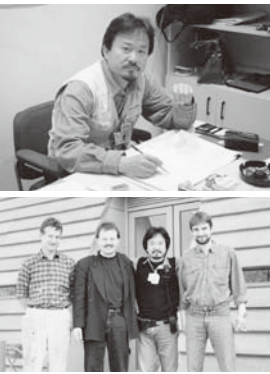
大阪市鶴見区鶴見3丁目8-10 ☎(06)6911-5646

2万人を超す会友を有する旭窓会。海外で活躍する会友も多い。15期の浦野理史氏もその一人。20代から2度、通算16年スペインに滞在。現在は、京都教育大学(美術専攻)客員講師や武蔵野美術大学講師を務める。

がんばる同窓生

浦野理史氏(15期)

芸大時代の恩師小磯良平から京の東山魁夷をたずねよ、と



2年ほど、新宿で似顔絵を描く生活。人助けをしてやくざから仕返しされ、右手に傷跡が残り、今も中指が伸びません。左利きで助かりました。

ア リーバ
ア ラ バッホ
ラ セントロ
ラ ボッカ
サルー
人には、上も下も真ん中も、
上層階級も下層階級もない。
口に入れて、健康のために乾杯

和気先生の一言で東京へ

和気先生に東京芸術大学へといわれて、一浪して入学。反戦絵画を描き始め、ベ平連の反戦デモに参加。2年生の1969年10月21日、国際反戦デーの新宿騒乱で機動隊と中核派の間に挟まれ逃げ場を失い、逮捕されました。大学初の逮捕者だと、ある教授の意見で退学に。

100枚の絵とポディランゲージで覚えたスペイン語

1974年、紹介状をもらわず、片道チケットと当座の生活費を持ちスペインへ。マドリッド、アンダルシアと、オリブ畑で季節労働者と働きながら絵を描きました。持参したお金が底をつき、ブラド美術館前で似顔絵描き。ベラスケスの模写は申し込んで2年、2ヶ月かけて模写。スペイン人画商の紹介で国立美術アカデミー・サンフェルナンド月例講習会に参加しました。

わら半紙に描いた絵とポディランゲージ、食事はパンとチーズと赤ワインだけの生活を4年も続けるとスペイン語の読み書きに不自由になりました。

スペイン語コンテスト優勝

1978年、日本大使館主催スペイン語スピーチコンテストに、ヒアリング・リーディングとも1位で優勝。参加者は商社駐在員や東京外大スペイン語科首席卒業の3等書記官もいました。地元の人に混じって生活して会得した、貧乏絵描きの土着のスペイン語が勝ちました。

アンダルシア地方では、「サルー」という乾杯の発声を、「アリーバ、ア ラ バッホ、ラ セントロ、ラ ボッカ サルー」と言います。

「サクラ」で後輩と出会う

コンテストを知ったのは、絵が売れて日ごろ行けない日本料理店「サクラ」に行き、偶然ポスターを目にしたからです。

後年、O社美術部の人たちと、「サクラ」で、飲み、フラメンコを踊り、歌い…。誰も知らないはずの、月創造の眼 すまして月と歌うと、刺身包丁を持った人が出てきて、「旭の校歌ですよ。懐かしい」と。確か、料理修行に来ていた19期のS君です。

セビリア万博日本パビリオン

語学力は、2度目のスペインでも役に立ちました。1992年、セビリア万博日本パビリオンのインテリアを担当。スペイン語が達者でデザインができる、日本貿易振興会(ジエトロ)にいた友人の紹介です。主任デザイナーとして、16人のドイツ人技師と104人のスペイン人を束ね、ドイツとスペインとを何往復もしたものです。

1992年は、コロンブスがアメリカ大陸発見500周年。北のバルセロナでオリンピック、南のセルビアで万博と、スペイン中が沸き立っていました。

テレビ局の製作グループに

1981年、31歳で8年間いたスペインから帰国。母を安心させ

ると、伯父の縁でテレビ局に入社し、6年半勤めました。『プロポーズ大作戦・新婚さんいらっしゃい』などは私の製作グループの仕事で評価を得ました。結婚して2人の子がいましたが、コマージュのリズムの中、どっぶりぬるま湯につかっているようで、1988年12月、再びスペインへ。テレビ局や身内に多大な迷惑を掛けて…。

ドイツやマドリッドで作品展を開催、在スペイン日本人の選抜展にも取り上げられました。フランコ総統や取り巻きを批判した絵です。日本人だから投獄されませんでした。



2度の滞在で描いた絵170点ほどを、預けているスペインの友人がアルゼンチンへ移住するといいますので、もう少し先に絵を引き取りに行く予定です。

老親介護後はスペインへ

再び日本へ帰ってきたのは、折々に届く手紙と写真を見て、子どもにすまないとい…。

今は、武蔵野美術大学講師や京都教育大学客員講師をし、TVのイベントの仕事で喰っています。後2年で60歳。私と妻の老親介護の後に、一人でスペインへ帰る予定です!!

覚えてほしい あさひ先生の先生

数学科辻村明郎先生
1955(昭和30)年4月
1987(昭和62)年3月

今年、数学科の辻村明郎先生です。教員生活の大半、32年間を旭で過ごされた先生のことを覚えておられる会友も大勢おられるはず。



旭に32年間在職されていますが...

—— 着任時は、本館と南館だけで、北館はまだ工事中でした。

教員採用試験は合格していましたが、当時は大変な就職難。「旭では物理はいらぬが、数学はいらぬぞうだ」との友人情報で單身旭へ。坂本正一教頭に應對してもらい、後日、綾仁信次郎校長からの電話で採用が内定。

綾仁校長はいわゆるやり手でした。1959(昭和34)年3月、今も食堂として使用する旭窓会館が竣工。勤務評定提出は第1号でした。綾仁校長に対する見方はいろいろあったとおきましよう。例えば、正方形の色紙を真二つに、長方形と三角形に折る時とでは、面積は等しくても形は違つて見えるものです。

30年代の生徒は、どのような生徒でしたか？

—— ひと口でいうと、おとなしい、どちらかと言えば女子のほうが、旭に憧れを持ち入学したせいか元気でした。確か被服科の松下知子先生デザインの制服に人気があつたようです。男子は、制服を着た女子がかわいくて入学！ほんとかな？

長い間には生徒の気質も変わり、今では授業のことよりも、卒業アルバムづくりや、修学旅行、生活指導を担当したことなどが思い出されます。

印象に残ることは？

—— 旭に来て間もない頃の卒業アルバムのお世話では、今では考えられない、恩師や教職員に加え

て府の功労者のページがありました。新米教員でしたので指示に従つて載せました。でも、どうもおかしい。この件は後に問題化し、ついには「校長の写真がいる卒業生は校長室に取り来い」となりました。

ある期のアルバムの表紙の色を、美術の和氣史郎先生にたずねると、即座に「白地に金文字。ピースの感覚で」との答え。いつも通り生徒のデザインで「白地に金文字」を採用しました。12期の修学旅行では、8mmの撮影機をもって行きました。後に、卒業生のS君にDVD化してもらいました。学校にありますよ。



マジョーレ暮色を背に

生活指導としては？

—— 生活指導や学級担任としては、ここで言えないようなつらいこともたくさんありました。悔

いが残っているのは、16期生に授業をきちんとできなかったことか。学園紛争のためです。みんなを静めるため学校で徹夜したこともありました。

昔は校門を閉めていませんので、昼休みは、勝手に学校を出て行く生徒を見張っていました。多分、生徒からは恨まれていたことでしょう。やはり12期生が3年生の時、体育祭の応援スタンドを作るかどうかで、生徒が学年集会を開きました。最終的にスタンドは認められませんでした。でもその時は、生徒のために、私の軽自動車でベニヤ板だったかダンボールだったかを運びました。この時は逆に生活指導の先生から憎まれていたかもしれせん。当時恒例だった、クラス対抗仮装行列は、皆、一生懸命していたものです。

今は、奥様と...

—— 旭から高津高校の定時制、浪速学園高等学校と勤めました。今は、晴れたら植木の手入れや草引き、雨なら家の中でゴソゴソ仕事。

浪速の同窓会誌に「パソコンや携帯を持っていないけれど不自由なく過ごしています。新調したD

V Dレコーダーで、列車の窓から世界を眺めるのも楽しみです」とと近況報告をしました。

最後に会友にメッセージをお願いします。

—— 今年2月27日放映のNHK「その時歴史は動いた」を見ましたか？昭和20年、日本上空にまかれた降伏を促すピラを書いた、元海軍の水野広徳の話です。軍国主義だった水野を軍備撤廃を唱えるジャーナリストに転身させたものは、どうしたいそう重い内容でした。

授業では、一切政治的な話しをしませんでしたが、今、これだけは言っておきたい。「戦争だけは絶対するな」と。戦争を始めるのは簡単ですが、終わるのは難しい。負ければ惨めなのはもちろん、勝つてもそれなりの犠牲を払っています。一瞬にして文化も破壊されます。文化は、コッコツと長い間積み重ねてできるもので、守りこそすれ、破壊するものではありません。今の日本は、世界は今、大きな曲がり角にきているのではないのでしょうか。

取材を終えて

取材をお願いした日は、都合が悪い...とおっしゃる先生。週一回、車で奥様を稽古先まで送っていかれる日とか。別の日にご自宅を伺った。お二人は、現代版、翁と媪のようだった。

番外

覚えていらっしゃるか



美術 和氣史郎先生

辻村先生と浦野氏を取材中、美術の和氣史郎先生の名が出てきました。聞けば、今年、和氣先生没後20年にあたるのか。没後20年の『和氣史郎展』も開催された。

和氣先生は、1925年、栃木県塩谷町に生まれ、東京芸術大学で安井層太郎に師事。生家の石蔵2棟を美術館として絵が展示されている。旭高校には、1958(昭和33)年4月から1977(昭和52)年3月まで在籍。

辻村先生の話から

ここに3枚の絵があります。和氣先生とは、生徒の成績のことや教員組合の分会のことなど話ず、若手の同僚でした。

1977年、和氣先生は転出。1981年、サンケイホールであった全校生徒の文化鑑賞会の帰り、大阪丸ビルで『和氣史郎展』という看板が目に入り。2階の吉美画廊に駆け上がりました。その時、能面の絵に感動。やっとこさ、購入したのが『慈光』です。何度見ても飽きない味のある絵でしょ

〈吉美画廊「和氣史郎展」案内ハガキから〉



う。翌年、娘のために「マジョーレ暮色」を買いました。家内がとても気に入って、今もこの部屋に飾っています。家内は和氣さんのことを、根は誠実な方であり、絵にもよく表れているといっています。ある卒業生は、作品の提出期限が過ぎ教科研修室まで絵を持っていくと、部屋中能面の絵で、ものすごく強い印象を持ったことを今も覚えているとか。彼も和氣先生を慕い、パステル画を購入しています。

—— 今年、和氣さん没後20年の節目です。「旭窓」取材の話を受けた時、ぜひ和氣先生の話をしていと思っていました。和氣さんは、日本の原風景や伝統文化を油絵で表現し、立派な作品を数多く残しています。吉美画廊も彼の作品に力を入れていて、和氣先生の絵の評価を尋ねられたりもします。和氣さんと接触した時間は、極めて短いのですが、私たち二人の間には、なんだか、親密なものを感じます。



『慈光』(辻村先生所有)

今年4月、和氣史郎没後20年展を開催している吉美画廊に5期生

数人が飛び込んできました。『和氣史郎展』という看板に惹かれたのでしよう。「辻村先生、なんでもここにのるんや」で始まり、周りがびつくりするほど盛り上がり、和氣先生の思い出を語り合ったものです。



『マジョーレ暮色』(辻村先生所有)

—— 病気でよく休まれていました。夏休み明けなど「私の席はまだ、あるんじゃないか」と心配されたり、校内の選挙では、ピースの中箱に名前を書いておき、そつと引き出して見て投票するとか、茶目つ気もある人でしたよ。すでに時効だからいいでしょう。「休職中にパリに居た。女房はロンドンに」なんて、平気で言っていましたなあ。

人柄も絵も、人を引きつけるすごいものを持っていた和氣先生です。実は、世界を目指して描いておられました。

福田先生の話から

—— 長男の誕生の折のことを年賀状の一文に書くと、感激した和氣さんが男の子の絵を色紙を書いて

てくれました。今も大切にしています。

浦野氏の話から

—— 3年生の夏休み、美術研究室で先生と絵を描いていると、先生が上半身裸に。のど元から下に30cmほどメス痕が見えました。見えないものを見た気がしましたが、飲みすぎと服毒自殺の後遺症だとか。その時に、「絵は命をかけてやる大変なもの。君、やっていける?」とたずねられました。ロンパリの眼。だが、自分の考

えている一点を見つめている...、威風のある先生。醸し出す雰囲気もひょうひょうと、自然の発露のように生きている先生でした。多感な時期に絵に出会い、先生に「命をかけてやるもの」といわれて「これでやっていこう」と決心。和氣さんは「ところで、君、どこへいくんだ」とたずね、「市立京都美大(当時)に行くつもりです」と答えると、「それなら中央に出よ。東京芸大がいい」と薦められ、1浪で東京芸術大学美術部油絵科に合格しました。

編集後記

“あの先生は今”で、2006年の福田先生と、今年の辻村先生のお二人から、美術科の和氣先生のお話を伺った。今年はその和氣先生の没後20年になる。会友の取材も、美術部OBでなにか、奇しき縁を感じる。先生を知らない会友は、インターネットで、洋画家「和氣史郎」を検索してみてください。